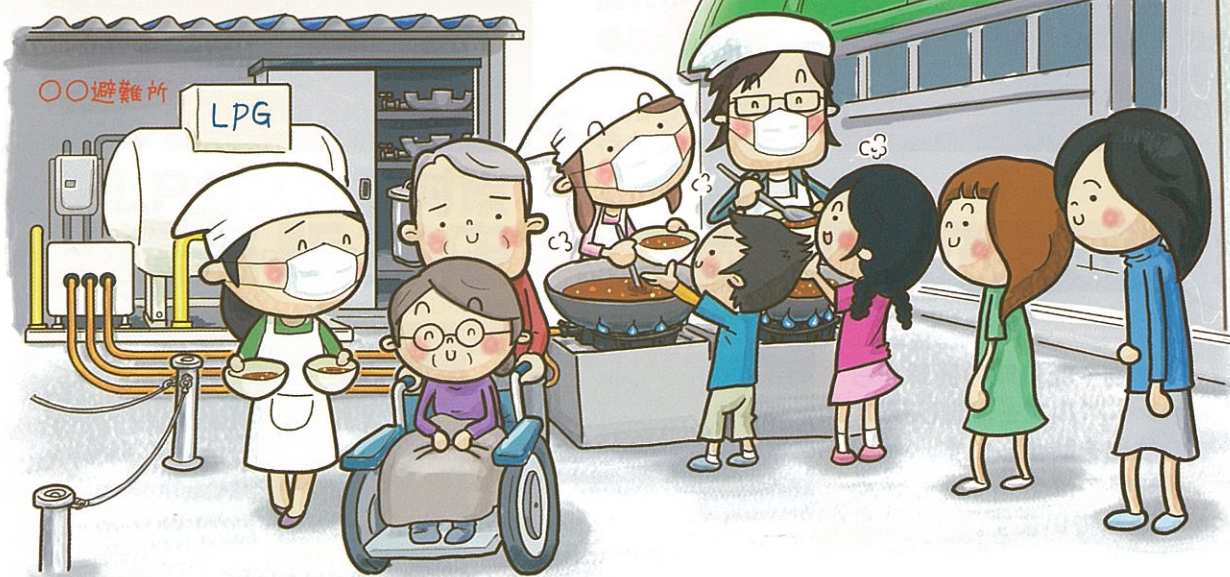


LPガスは、建物ごと個別に供給する
「分散型エネルギー」です。
地震など災害が起こったときも
1戸単位で点検・修理ができるので
迅速な復旧が可能です。
LPガスは、平常時には快適さで
災害時には災害対応力で
地域社会を支えます。

備えて安心!! LPガス



プロパンガス
**LPガスは、災害に強く、
避難所や早期の復旧に役立つ
「頼れるエネルギー」です。**



暮らしを守るLPガス機器のご紹介

LPガスを安心してお使いいただくために、業界をあげて安全機器の開発と普及に取り組んでいます。万が一のときでも、ガスの流出を防ぎ早期の復旧にも有効なLPガス機器をご紹介します。

その
1

マイコンメーター

震度5以上の地震のときや、内蔵しているマイコンが異常を感知したとき、自動的にガスを止めます。安全確認後は、お客さまご自身で復旧しお使いいただくことができます。ご家庭のガスメーターはすべてマイコンメーターです。



↑ 器具栓・元栓を
すべて閉めます。

復帰方法



↑ 復帰ボタンを押してすぐ放し、
約1分間待ちます。

しっかり見守って
くれているのね。



マイコンメーター (例)

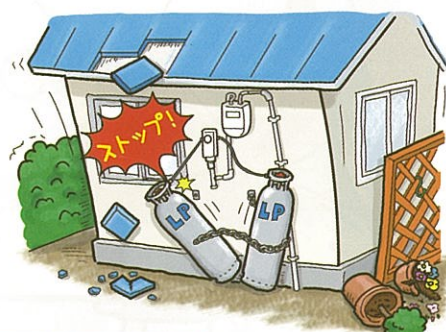


※ガス漏れなどの異常
があれば再度ガスは止
まりますので、その際
には『LPガス販売店』に
連絡してください。

その
2

ガス放出防止型高圧ホース

地震や津波などでボンベが転倒した場合、高圧ホースに力が加わると、ボンベのバルブ部分が遮断されLPガスの放出を未然に防ぎます。高知県では「平成18年度(2006年度)から」自主的に設置を進めており、現在では、県内の高圧ホースはほとんどがガス放出防止型となっています。



ホースに力が
加わると



器具メーカー
資料から転載

その
3

バルブプロテクター (50kg容器)

※20kg以下の容器は、プロテクター付きとなっています。

落下物や転倒時の衝撃から
ボンベバルブを保護し、ガス
の放出を防止します。
高知県では全国で最も普及
が進んでいます。



通常の50kgボンベ



プロテクターを装着した50kgボンベ



地震対策の自主基準について [高知県内]

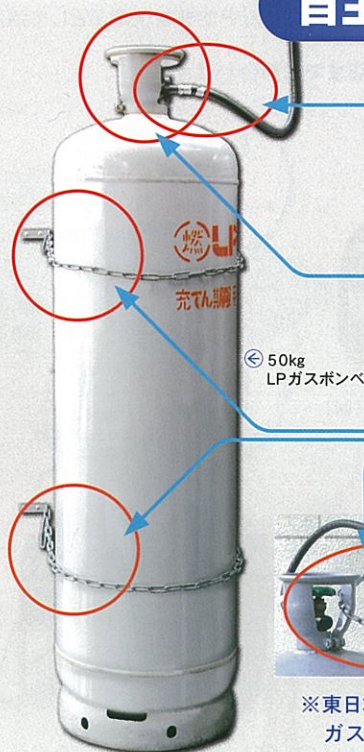
高知県協会では、①ガス放出防止型高圧ホースへの交換 ②バルブプロテクターの装着 ③50kg容器の「くさり等2本がけ」の3つを軸に、「平成18年度(2006年度)から」LPガス地震対策保安推進事業を実施しています。

これらの対策により、地震や津波、洪水によるボンベの転倒や流出を防止するとともに、万一ボンベが倒れたり、流れた場合でもボンベからのガスの流出を防ぐことにより、火災などの二次災害を防ぎ、避難所での炊き出しや早期の復旧に役立てることが出来ます。

何重もの
対策を
してるのね。



自主基準に基づく設備例



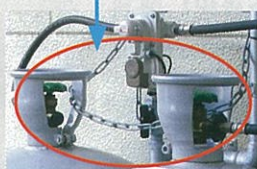
①ガス放出防止型高圧ホース

地震や津波でボンベや高圧ホースに力が加わると、ボンベのバルブ部分が遮断してガスの放出を防止します。

②50kg容器バルブプロテクター

災害時にボンベが倒れたり、落下物などからボンベバルブを保護し、ガス漏れを防ぎます。

③50kg容器のくさり等2本がけ



2021年12月、法令改正により1m以上の洪水浸水想定区域が2本がけとされましたが、高知県協会では法令改正以前より県内全域を対象として推進しています。
〔くさりまたは、ベルトを容器の下部または、バルブプロテクターを通して転倒・流出を防止します。〕

※東日本大震災後の国の検討会では、これらの対策を今後全国に進めるべきとされました。高知県LPガス協会の取組みは、NHKの「おはよう日本」でも取り上げられるなど全国的に注目されています。

事業の実施と基準達成店は、シール等でお知らせしています。



「一般社団法人 高知県LPガス協会地震対策事業」

地震が発生したら、その時の対応は！

揺れから自分の身を守りましょう！

●じょうぶなテーブルや机の下に隠れ、机などの足をしっかり押さえて(棚や棚の上に載せてあるものが落ちてきたりするので注意)、揺れがおさまるのを待ちましょう。

火の始末をしましょう！

●ガスを使用しているときは、揺れがおさまってから器具栓、元栓を閉めてください。

※ガスを使用中に強い地震(震度5相当以上)が起きたときは、ガスメーターが自動的にガスをしゃ断します。
(ガスを使用していないときは、ガスをしゃ断しない機能になっています。)

●揺れが大きかった時は、屋外の容器バルブも閉めてください。

※津波が予想される地域では、すぐに避難してください。



LPガス地震対策 推進販売店

一般社団法人 高知県LPガス協会

当店は、地震に強いLPガス設備の設置を推進しています。



令和00年度 基準達成/Excellent.20XX

LPガス地震対策 優良販売店

一般社団法人 高知県LPガス協会

当店は、地震に強いLPガス設備の設置を推進しています。

避難所、仮設住宅への対応

避難所となる学校など公共施設でLPガスが日ごろから使用されていれば、災害発生直後から炊き出し、給湯、発電等を行うことができます。

国のエネルギー基本計画でも「社会の重要インフラと呼びうる政府庁舎や自治体庁舎、通信、放送、金融、拠点病院、学校、避難所、大型商業施設等の施設では、停電した場合でも非常用電源を稼働させて業務を継続し、炊き出し等で国民生活を支えられるよう、石油・LPガスの燃料備蓄を含め個々の状況に応じた準備を行うよう対応を進める。」とされています。



避難所・仮設住宅への供給

LPガスは簡便な設備で供給できることから、災害時には応急仮設による対応が可能です。最近では避難所として使用される施設への災害バルクの設置など、あらかじめ有効な設備をしておく事例も増えています。



避難所【例】



仮設住宅【例】

災害対応LPガス設備のご紹介

① 災害対応バルクシステム

災害対応バルクは、あらかじめ300kg～1,000kgのLPガス貯槽を避難所等に設置して災害時には炊き出しや発電等を迅速に行うシステムです。

導入事例

南国市奈路コミュニティセンターでは、ガスコンロや給湯などに日ごろ利用されていますが、災害が発生した場合には、避難所としての機能を果たせるよう、ガス発電機により調理室・トイレ・玄関ホール電源を確保しています。



500kg災害対応バルク貯槽

② LPガス発電機

災害に強く、持ち運びも簡単。長期保管後も始動がスムーズなLPガスのメリットを最大に生かした発電機です。写真のポータブル式以外にも各出力の発電機が用意されていますので、避難所のみならず、ご家庭や事業所などで非常用電源として活用されています。

詳しくはLPガス販売店までお問い合わせください。



ポータブルガス発電機【例】



③ 炊き出し器具

災害時のみならず、イベントでの炊き出しにも活用いただけます。各種タイプが用意されています。

詳しくはLPガス販売店までお問い合わせください。



炊出しセット【例】

お客さまへのお願い

ガス設備の点検を装った詐欺などの被害が報道されています。

LPガスをお使いの皆様には以下にご注意いただき、販売店や保安機関の行う点検・調査へのご協力をお願いします。

●点検や調査はお取引のあるガス販売店や国、県の認定を受けた保安機関が法律に基づき実施しています。点検・調査時には、点検・調査の費用はいただいていません。(販売店の点検時に設備の変更が必要な際には別途見積りいたします。)

●点検・調査の訪問を受けたとき不審に思われる際には、身分証などで事業所名を確認いただき、お取引をされているLPガス販売店に確認いただくなどご対応をお願いします。

2024年9月

お気軽にLPガス販売店、または当協会までお問い合わせください。

一般社団法人 高知県LPガス協会

〒780-8031 高知市大原町80-2 高知県石油会館内

TEL.088-805-1622・FAX.088-831-0404

<http://www.kochilpg.jp>

※このパンフレットは「LPガス安全委員会支援事業」により製作しています。

●LPガス販売店(事業者名)